

エコライフDAY & WEEK

埼玉2023（夏）

～ストップ！地球温暖化～



1 エコライフDAY & WEEK 2023（夏）成果

参加した人数

2,990人

※小学生903人、中学生787人、特別支援学校生21人と、そのご家族及び教職員など多くの方が参加しています！

削減した二酸化炭素の量 約

12.3トン

※1人当たりの削減量は約4.1kgです。

ブナの木：約1,118本
(スギの木：約879本)
の一年間に吸収する
二酸化炭素量に相当

- ※1年間に吸収する二酸化炭素量は、ブナの木1本が約11kg（独立行政法人森林総合研究所調べ）、スギの木1本が約14kg（林野庁HP）として換算しています。
- ※今年度より一週間単位の取組を集計に合算した為、二酸化炭素の削減量が例年に比べ大幅に増加しています。
- ※市内小中学校へのエコライフ参加シート回収・集計作業は、富士見市環境施策推進市民会議推進員と協働で行いました。

2 集計結果

区分	参加した人数	削減した二酸化炭素量
小学校	1,905人	6,686kg
中学校	1,025人	5,345kg
特別支援学校	36人	163kg
個人での参加等	24人	131kg
合計	2,990人	12,325kg

- ※小・中・特別支援学校の参加した人数は、家族・教職員も含まれます。
- ※構成表の値は、小数点以下を四捨五入して計算しています。

3 エコライフ（夏）の推移

実施年	参加した人数	削減した 二酸化炭素量	1人当たり 削減量
2023	2,990人	12,325kg	4.1kg
2022	3,622人	3,044kg	0.8kg
2021	4,847人	4,838kg	1.0kg
2020	10,851人	9,708kg	0.9kg
2019	11,424人	10,214kg	0.9kg

※2019～2022年度は1日間の取組、2023年度は1週間の取組を合算

4 参加者の感想・工夫点など

小学生

- ・家でも水筒を使って、冷蔵庫を開けないようにした。冷気をにがさなくて良かった。
- ・水を流しっぱなしにしなければ、1年間で約3,074円の節約につながるので、がんばってみたいと思いました。

中学生

- ・普段からできているものもありましたが、エコライフということ意識しないと、できないものもありました。こういう機会でもなくとも、できるようにしていきたいと思いました。
- ・今回エコライフに参加したことで、いつもの生活を見直すことができました。また、地球温暖化について考えることができたので良かったです。

**この取組をきっかけに、環境にも家計にもやさしい
エコライフを続けていきましょう！**